

【全校】わかたけ祭 開会式

5月20日（火）に「わかたけ祭」の開会式を行いました。
生徒代表の生徒会長からは、次のような言葉がありました。

わかたけ祭は、ただ競い合うだけでなく、仲間と共に励まし合い、支え合うことで絆を深めていく場でもあります。生徒会スローガン「活気と思いやり」のもと、活気に満ちた行動と、思いやりの心を常に忘れず、一人一人がもてる力を出し切ってください。どんな結果になっても、その努力の過程や仲間との関わりの中に、大きな意味があることを忘れないでください。そして最後まであきらめず、自分の力を信じてやり抜いてください。

そして、校長先生からは、次の話がありました。

いよいよ、明日から「わかたけ祭」が始まります。
今日までの限られた取組期間の中、時間を見つけて、時間を生み出して精一杯練習を重ねてきました。昼休みなど、グラウンドに響く皆さんの声が、日に日に大きくなっていくのを感じていました。
今、改めて皆さんに問います。なぜ、「わかたけ祭」の種目は、「学級対抗リレー」「大縄跳び」「綱引き」の3種目なのでしょう？
どの種目も、一人ではできないこと、気持ちがバラバラではできないことです。学級の団結力が試される種目ばかりです。練習の中で、なかなか回数が伸びずに苦しんだこと、真剣にぶつかり合ったことがあったと思います。他の団と優勝目指して競い合いますが、本当の戦う相手は、昨日までの自分たちの姿です。取組を通して、高まった団結力を発揮して、勝ちにこだわり、心をつなげて学級の仲間と共に精いっぱい戦ってください。一人一人の精一杯が集まった時、すごい力になるはずです。
みなさんの活躍を期待しています。

最後に、3年生代表による選手宣誓を行いました。体育館中に響き渡る大きな声で、わかたけ祭に向かう決意を述べました。

開会式後の会場準備では、自ら考え率先して動く姿があり、明日から始まる競技と、わかたけ祭後の日常の姿が、とても楽しみになりました。

